

地域保健

5
2018

●特集

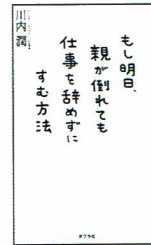
自殺総合対策を 効果的に進めるために

—自殺総合対策のポイントと実効性ある展開を目指して



もし明日、 親が倒れても仕事を 辞めずにすむ方法

著者：川内潤

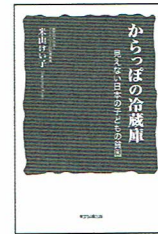


新書版・215頁
本体1,200円+税
ポプラ社

ソーシャルワーカーである著者は、親の介護をきっかけに、家族が仕事を辞めずに済み、虐待などが起こらないよう、会社に向いて啓発活動などを行う」となりの「かいご」を設立した。本書は、企業へのセミナーでも話す介護の心構えのあれこれをまとめたもの。著者が本書で最も訴えたいのは、絶対に介護離職をしてはならないということ。辞めると経済的に困窮し、親が亡くなった後は心の拠りどころを失ってしまう。それからプロの手を使うこと。早め早めに地域包括支援センターなどに相談することを勧めている。介護が始まる前のお得な必読書である。

からっぽの冷蔵庫 見えない日本の子どもの貧困

著者：米山けい子



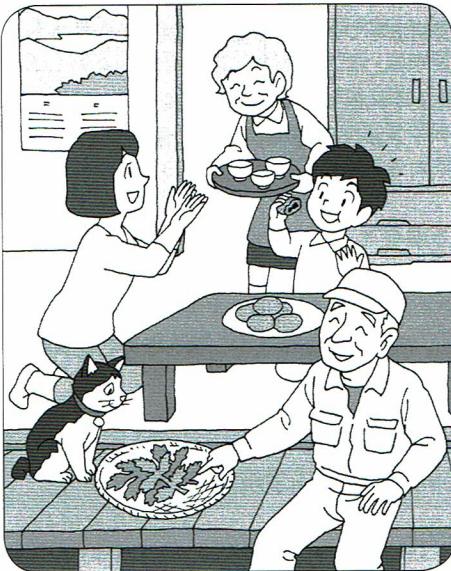
四六判・114頁
本体1,000円+税
東京図書出版

幣誌では以前、フードバンク山梨の取材に伺ったことがある。それから6年が経過、本書によると状況は当時とほぼ変わらず、貧困対策はあまり進んでいないようだ。フードバンクの支援世帯は母子家庭が65%。15年の調査では、1人1日あたりの食費が300円台以下の家庭が過半数だという。子どもの貧困に気づきやすいのは学校の先生だが家庭への介入は難しいため、フードバンクの食料支援のチラシを、学校からのお知らせと一緒に進要保護世帯へ送付するなどの工夫をしている。数字だけでは知れない貧困の実状を、本書を通して知ることができる。

Give it try!

ちょっと知ってク・
間違い探し

手作りの草餅は、市販のものとは一味違います。今日、おばあちゃんちで食べたヨモギ餅は、大人になっても、きっと忘れられない味になるだろうね。



?

間違いは全部で5つ。
どこにあるでしょう。

